

異業種DX勉強会 第2回

業務省力化とDX

（間接部門向け）

日
時

2024年10月9日(水)

14:00-17:00

会
場

enspace（宮城県仙台市青葉区国分町1-4-9）

地元企業のみなさまに向けた「異業種DX勉強会」を開催します。講師のアドバイスも交えながら、参加者でお互いのお悩み相談もできる業界の垣根を越えた集まりです。全3回のシリーズで、第2回目は「**間接部門向け**」の勉強会です。

人事・総務・経理など、中小企業では潤沢に人手を割きにくい**間接部門の業務省力化**をテーマに据え、世にあふれるデジタルツールに振り回されないDXの目的を参加者間で学びます。

▼参加対象者

宮城県内に立地する企業の間接部門の担当社員の方

▼講師

小田 恭央 氏

SSS合同会社 代表



1977年生まれ。関西大学卒業後、富士通株式会社に入社。2007年に独立し、ITや経営・業務改善のコンサルティング活動を行う。製造業が盛んな東京都大田区にて、産業支援機関でのアドバイザー等、地域の事業者への支援実績を持つ。また、SSS合同会社にて、東北応援キャラクター東北ずん子の運営などを行う。東北ずん子プロジェクト等で、10回以上のクラウドファンディングを実施。総額1億円以上を調達している。

▼参加申込▼



定員 **12** 名

各社1名

（複数名ご参加応相談）

「異業種DX勉強会」で得られること

① 業種を超えた仲間をつくる

社内での立場が近い異業種の仲間を作り、互いの認識・状況を共有しながらDXを知ることができる

② DXの考え方を知る

個別のツールに使い方を知る前に、DXについての基本的な考え方を有識者の解説で学ぶことができる

③ アウトプットで学ぶ

インプットしながらワークや対話で即座にアウトプットを行うことで、学びのサイクルを築くことができる



● 異業種DX勉強会の進行イメージ（各回共通）

基礎講義 1時間



各回のテーマについて講師から基礎講義を行い、基本的な知識や考え方を学びます。

ワーク 1時間



自社事業のDXについて、講師の解説を聞きながらシートを埋める方式でワークを実施します。

対話 1時間



受講者同士でグループを作り、ディスカッションを行いながら、シートをブラッシュアップ。

* 敬称略 講座・講師ラインナップ

第1回 DXの基本戦略を描く(経営者・DX担当者向け)

2024年9月18日(水) 14:00-17:00@enspace

講師：市川博之氏(市川電産 代表)

社内全体の舵取り役となる経営層やDX担当者にとって必要な考え方を講師から学び、参加者のお互いの悩みを紹介しあうことで、自社のDXのプロセスの見直しや、知見の交換を行います。

第2回 業務省力化とDX(間接部門向け)

2024年10月9日(水) 14:00-17:00@enspace

講師：小田恭央氏(SSS合同会社 代表)

人事・総務・経理など、中小企業では潤沢に人手を割きにくい間接部門の業務省力化をテーマに据え、世にあふれるデジタルツールに振り回されないDXの目的を参加者間で学びます。

第3回 製造を変えるDXとは(製造部門向け)

2024年10月23日(水) 14:00-17:00@enspace

講師：立花拓也氏(株式会社ヘプタゴン 代表取締役)

デジタルの進化の速さに的確にキャッチアップをし、自社で使えるデジタル技術とは何かを知り、自分たちの製造を変えるDXについて、意見を交わし合います。

ファシリテーター



原 亮 (エイチタス株式会社 代表取締役)

編集者・フリーランスを経て、2005年、仙台にてITスタートアップにジョイン。2009年、みやぎモバイルビジネス研究会設立、2014年よりGlobal Lab SENDAIコンソーシアム代表に就任(現任)、2016年、エイチタス株式会社を設立。国内最大級のアイデアソン実績を持ち、地域の課題解決から企業の商品企画まで、アイデア創発を通じて幅広くサポートを展開。事業開発・人材育成・組織開発・公共の再構築など、人や組織、当事者の方が自走できるための支援を行う。近年は、ローカルでの起業家支援や、大手企業の新規事業創発の支援および担い手の人材育成を多く手掛けている。総務省 地域情報化アドバイザー、中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー、事業創発研究会DigiBizみやぎ代表等。

* 本イベントは宮城県「令和6年度異業種連携促進支援事業業務」にて実施するものです。